

「子どもは親を選べない」

テーマ “親ガチャ”

当事者たちとの
トークイベント開催

児童養護施設出身者や親を頼れなかった子どもたちの声を聞き、
私たち一人ひとりができることを一緒に考えませんか？

一親を頼れない子どもたちが笑顔で暮らせる、より良い社会づくりを目指してー

イベント内容

- 1) 当事者の声を聞く
当事者たちが思う“親ガチャ”とは？
- 2) 当事者と一緒に考える
私たち一人ひとりができることは？
当日は、社会的養護の現状やその主な理由である虐待についてもお話する予定です。

「親ガチャ」とは

子どもの立場から親は自分では選べない、どのような境遇に生まれるかは全くの運任せの意味合いとして、若者間で使われ始めた言葉です。ガチャとは若者に身近なソーシャルゲームの用語のことで、一定額の課金でランダムにアイテムなどを入手できるシステムのことです。カプセルトイのガチャガチャからもきています。

「〇〇ガチャ」の言葉として、国ガチャや上司ガチャなど、その境遇に対して、当たり・ハズレの表現として多様な言葉が使われています。

11月20日（土）
10:00-12:00（オンライン）

参加
無料



対象：社会問題に関心がある方ならどなたでも参加可能です（特に、児童福祉や児童養護に関心がある方、歓迎です）

お申し込み：右記のQRコード、もしくは、申込フォームURLよりお申し込みください。URL：<https://bit.ly/3Bdqhkd>

主催：認定NPO法人ブリッジフォースマイル <https://www.b4s.jp/> ホームページで私たちの活動を詳しく紹介しています

